

# 平成 5 年度 決算 報告

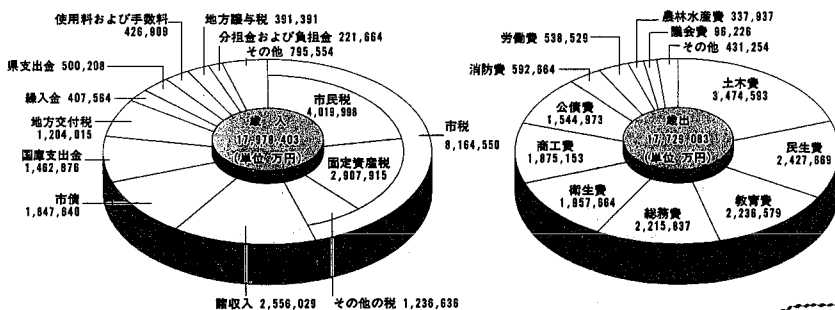
# 新潟市のまちづくりの記録

## 大切に使いましたあなたの税金

### 〈一般会計〉

一般会計の決算額は、歳入が約1797億8403万円(前年度比10.3%増)、歳出が約1772億9083万円で(前年度比10.5%増)でした。その結果、歳入歳出差引額は約24億9320万円となり、翌年度へ繰り越すべき財源を除くと、実質収支額は約16億9164万円の黒字となりました。

これを市民1人当たりで見ると、市民の直接的負担となる市税を約17万円いただき、約37万円を支出したことになります。



十二月定例市議会では、平成五年度の決算が認定されました。そこで、本号の三・四面では市のお金がどのように集められ、どのように使われたかを示す決算について報告します。平成五年度は景気低迷により市税の伸びが落ち込む中、一般会計と特別会計を合わせ総額約二千六百十二億円の当初予算でスタート。その結果、歳入決算は総額約二千八百二億円、歳出決算は総額約二千七百六十八億円となりました。(本文中の金額は千円以下を切り捨てています)

### 〈特別会計〉

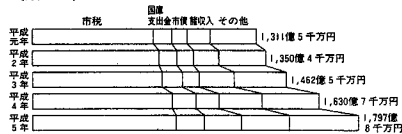
本市では8つの特別会計を設けており、下表のとおりいずれの会計も黒字の決算となっています。

(単位: 万円)

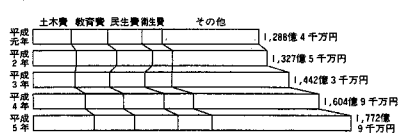
会計名	歳入決算額	歳出決算額	歳入歳出差引額
国民健康保険事業会計	2,187,656	2,163,055	24,600
土地区画整理事業会計	75,196	72,802	2,394
下水道事業会計	3,979,773	3,957,639	22,134
中央卸売市場事業会計	49,580	49,208	371
と畜場事業会計	29,156	29,156	-
土地取得事業会計	528,784	528,771	13
老人保健事業会計	2,947,561	2,919,320	28,241
工業用地開発事業会計	249,595	235,126	14,468
合 計	10,047,301	9,955,077	

### 一般会計歳入・歳出決算の推移

(歳入)



(歳出)



### 〈企業会計〉

#### 病院事業

平成5年度は、病棟の内部改修や医療器械の整備を図ることで、地域における中核病院として医療サービス・医療水準の向上に努める一方、一般会計繰出基準の見直しや病床を効率的に運用するための管理システムの導入を行うなど、経営の健全化に努めました。

#### 〈収益的収支〉

(単位: 万円)

収 入	収 入	支 出	支 出
医療収益	1,233,647	医療費用	1,380,294
医療外収益	102,119	医療外費用	39,782
伝染病棟収益	3,825	伝染病棟費用	3,825
附属事業収益	9,007	附属事業費用	9,007
特別利益	2,173	特別損失	11,173
予備費	0		
合 計	1,350,774	合 計	1,424,054

#### 〈資本的収支〉

(単位: 万円)

収 入	収 入	支 出	支 出
企業債	44,400	施設改良費	59,772
補助金	200	企業債償還金	58,941
負担金交付金	47,635	貸付金	816
貸付金返還金	366		
(出資金)	-		
合 計	92,601	合 計	119,530

#### 水道事業

平成5年度は水道機能の一層の充実を図るため、配水管幹線整備などの建設改良工事を行う一方、水質管理体制の整備、検針時に料金を算出できる機器の導入など、積極的な事業を実施しました。

#### 〈資本的収支〉

(単位: 万円)

収 入	収 入	支 出	支 出
企業債	76,800	施設改良費	322,503
固定資産売却金	3	企業債償還金	82,374
工事負担金	3,054	予備費	0
消火栓設置費戻金	4,901	(控 費)	-
補償金	76,582		
共同施設改良金	339		
投資償還金	500		
国庫補助金	2,642		
合 計	184,804	合 計	384,877

#### 〈収益的収支〉

(単位: 万円)

収 入	収 入	支 出	支 出
営業収益	883,221	営業費用	700,343
営業外収益	34,653	営業外費用	140,712
特別利益	13	特別損失	877
予備費	0		
合 計	917,888	合 計	841,732